

⑤町民はスポーツ奨励金制度を知らないようであるが、どの様に知らせていたのか。また、今後どう知らせたいのか。⑥スポーツ宣言町は、施設や条件整備などではなく、スポーツで汗を流して元気をつくるためにも検討してほしい。

古川社会体育課長 ④平成元年度から実施し、一人5千円の支給が平成3年度から1万円。実績は昨年度で24回、百24人、百24万円、今年度は9月18日現在で9回、百7人、百7万円を支給した。⑤以前から町に住んでいる方は各種団体に所属されて分るが、転入者はともすると分からないと思うので、広報や教育委員会発行の社会教育事業の中でPRしたい。

次期町長選は 一存では決定しかなる

B議員 次期町長選挙について ①立候補する意志はあるのか。また、立候補するならば公約はなに。②6月議会で答えたことについてもう一度。また、立候補する気持ちがあるのか、ないのか。③自身は「立ちたい」と、あるいは「引退したい」という気持ちなのか率直に。

ゴミ処理量の増加は 使い捨ての意識

B議員 ゴミ対策について ①ゴミ処理量が増加傾向にあるがなぜか。②減量化とリサイクル対策について。③不燃物埋立地の処理状況と汚水対策について。④埋立地の2期工事計画の概要について。⑤使い捨ての意識が抜けきらないということであるが、どう対処されるのか。⑥減量化として、自治会や子供会に助成金を与えて回収をされているが、どの程度か。⑦埋立地の汚水対策としては、有害物質などは処理できるのか。⑧埋立地は何年位使えるのか。⑨来年の4月からリサイクルの法律が実施される事について。⑩廃品回収の回数を増やすことにはできないのか。また、助成金を引き上げられないのか。⑪牛乳パックなどの良質な紙類などの利用方法は。⑫生ごみ処理器をビニール袋で代用している自治体もある。それらの研究も必要ではないか。⑬不燃物の乾電池に含まれる水銀などは浄化できないと思うがどうか。⑭新潟市では燃えないゴミのプラスチックの融解施設を建設する計画があるが、その施設の利用は可能になるのか。

浅妻町長 ①使い捨ての意識が抜けきらない事が、ゴミ増加の要因と考える。②減量化とリサイクルは切り離せないで、資源ゴミとしてリサイクルをすることによって減量化につながる。現在実施している資源ゴミの回収を積極的に進めたい。③埋立地は昭和59年より埋め立てを開始し、平成6年度には周囲の築堤をかき上げ、不燃物の増加に対処している。処理量は平成6年度は8百68t、7年度は9百23tを処理。汚水対策は接触型パッキ方式で浄化している。④現在の埋立地は平成9年度に満杯になると予想される事から、9年度に第2期工事を計画し

ており、現在の埋立地の隣接地に総面積7千2百㎡として、県、国とヒアリングを行っている。

池妻保健衛生課長 ⑤ゴミの減量化に対し、町民のモラルを促すようなパンフレットを今後検討したい。⑥平成7年度は、缶類百75t、ビン類2百48t、資源ゴミ百68t、古紙等2百37t。今年度は9月18日現在で、古紙等87t、雑紙47t、缶類2百9t、ダンボール4百6t、ビン類1万2千5百42本。⑦法令に基づいて、日々検査している。危険物質についての指摘は今のところ受けてない。⑧約9年と推定している。今後、リサイクルや減量化につとめ半年でも延命を計りたい。⑨来年4月からの新しい焼却場の本格的稼働に合わせて、分別収集の方法を周知徹底したい。⑩地域での取り組みについては保健衛生委員会等を通してお願いしたい。助成金は予算等の関係で考えていない。⑪スーパーマーケットで回収している。⑫勉強したい。⑬浄化槽施設には、水銀を浄化する処理行程はないが、水銀を使用している電池は、時計店などで回収されているので埋立地には入らないと考える。⑭平成11年頃に、ペットボトルなどの資源ゴミを回収したい。



町駐車場の管理は 商店街への委託

B議員 黒崎町駐車場の管理及び拡張計画について ①大野小学校前と仲町の駐車場は、昼夜を問わず満車状態である。利用実態と問題点、今後の管理について。②鳥原バス停駐車場の拡張について。③大野町の2カ所の駐車場を商店街に委託する考えであるが、利用者の実態を明らかにしない限り、商店街も困ると思う。どのような努力をしてきたのか。④現在満杯である鳥原バス停の駐車場の拡張は、仮に平成16年度とするとあと8年先である。利用者の実態は町外の方も半分くらい利用されている訳だから、新潟市やバス会社に用地の買収費を応援してもらえないのか。⑤大野町の駐車場は、町がお手

上げしたものを商店街に委託するのはどうかと思うが、鳥原バス停駐車場は今の事態を改善していくよう願いたい。浅妻町長 ①以前に駐車車両のチェックを行い文書で警告をしたが一時的な効果しかなく、また、仲町駐車場には通路側路面に駐車禁止の標識を設置したがその効果も一時的であった。今後は大野町商店街への委託も含め考えたい。②黒崎町第4次総合計画のとおり平成16年に拡張予定である。面積は2千㎡、駐車台数は百台。長谷川商工観光係長 ③昨年、利用者へのチェックを約1ヵ月半行い、同一車両が長時間駐車しているのもあり文書による警告などをしたが、それなりの効果はなかった。④必要に応じて看板等の増設、利用者との相談を行いたい。小林総務課長 ④早速、新潟市への協力、バス会社への応援を交渉したい。⑤平成7年9月13日の利用者調査で、町内48・6%、町外51・4%となっているが、町外の中の新潟市の割合を調査してから折衝したい。

競艇組合との接触状況は 話し合いはしていない

C議員 場外舟券売場について ①7月12日の産業建設委員会、新

潟ふるさと村周辺振興対策特別委員会合同協議会での施行者側説明会の評価と、それ以降の業者や戸田競艇組合との接触状況について。②河川公園線の必要性について。③河川公園線の整備の今後の計画について。④交通対策は万全の構えなのか。⑤売場計画を断念する考えはないか。⑥7月12日の説明会に対し担当課にどのような指示をしたのか。⑦産業建設委員会、ふるさと村特別委員会の委員長にどのような話を7月12日の説明会を開いたのか。⑧町と業者はどのような話をしていくのか。また、説明会を早急に開きたいとのことであるが、いつ頃か。⑨町長のやり方は、独断専行と考えるが。⑩河川公園線は、国道8号線の迂回路ということであれば、国に対して費用の負担を強く言えると考えるか。⑪河川公園線の整備計画として、平成8・9年度はどれ位の金額が見込まれているのか。⑫道路に30億円をかけて、1億5千万円の交付金で町を潤わせることは考えないで、この30億円を公民館や福祉施設を計画的に使えばと考えるか。⑬7月12日の説明会は、ほんとうに戸田から話があったのか。それとも、契約をしないから開いたのか。⑭舟券売場はキャンセルによる弊害を考えれば、町民に莫大な被害を与えると考えるか。浅妻町長 ①ポर्टピア推進本部

をはじめ関係者から説明があったので、それなりの知識が得られたと思う。その際、資料不足の指摘がありましたので、早い時期に説明をしていただきたいと考える。戸田競艇組合とは、説明会が終わっていないので、その後、話し合いはしていない。②国道8号線幅の整備促進と、地域住民が利用しやすいアクセス道路としての整備、大雨による町道23号線の冠水対策の排水路整備のためである。③今年度から事業に着手し、財政状況を勘案しながら進めたい。④警察、公安委員会の判断により、その指示に従うことになるが、正式な進出表明が無いことから、警察との協議ができない。⑤議会で誘致についての陳情が採択され、その結果、同意したものである。⑥断念する考えはない。⑦資料不足であるので、計画をだして、れと指示した。⑧推進本部からの意向で開いてもらった。⑨計画、例えば道路問題、施設建設などであるが、基本的計画が出されていないので早急に作って欲しいということ。また、説明会はなるべく早くやりたい。⑩議会議決を得ているので、独断とは考えていない。⑪国道8号線の機能補償ということ。⑫国に対し強く要望している。⑬交付金のために取り組んでいるのではない。⑭推進本部から指導があり、説明会を開いていただい

消費税率5%は 時代の要請にかなうもの

C議員 消費税について ①政府は、来年4月から消費税率を3%から5%に引き上げようとしているが、町長の見解はどうか。②国民の8割が反対し、しかも、高齢化社会のためといながらゴールドプラン(国の福祉計画)には6%しか使われず、住専や首都移転に使われようとしている。そして、自民党でさえ考え直そうかと言っていることについて。③年金生活者、低所得者にとって大きな被害を与えると考えるが、また、商店などの影響はどのように考えるか。浅妻町長 ①消費税の税率は、高齢化を始めとするわが国社会の中期長期的な構造問題に対応し、活力ある福祉社会の構築を目指す観点から住民税、所得税の負担軽減と消費課税の充実とを一体として立法化したものであり、今般の税制

保育所統合の理由は 利用者の利便性

C議員 学校や保育所の統合問題について ①南部地区小学校の統合問題の現時点での状況と今後の見通しについて。②善久、立仏保育所統合の理由について。③小学校の適正規模については科学的根拠があるのか。④複式学級で困ることは何か。⑤小学校の統合の意見を11月にまとめるということであるが、12月上旬に結論を出すということか。⑥善久、立仏保育所は地域的に離れているが、どう考えるか。⑦善久地内の皆さんと保育所の統合について話し合ったのか。⑧統合問題はぜひとも地域と充分話し合い、ただきたい。⑨小学校統合問題では、3校のうち1校が反対したら

改革は税制面からわが国の構造改革を進めるもので、法律に規定されている5%を変更することなく、閣議決定が行われたものである。時代の要請にかなう意味のあるものと考えられる。②選挙がある慎重論になるのか、決定しておきながらそういうことは、いかなものかと考える。③法律には従わなければならないが、食料とか直接、毎日の生活に響くものは除外するかと、考えている。